



پروژه همکاری های فنی جایکا
مدیریت مشارکتی جنگل و مرتع
ایران، استان چهارمحال و بختیاری
The Participatory Forest and Rangeland
Management project
in Chaharmahal-va-Bakhtiari Province, IRAN

連携活動の促進のために他州 MENARID 活動を視察

州 MPO、JAO、文化観光手工芸局等と連携に関する協議を重ねています。連携活動の先進事例としてケルマンシャー州とヤズド州の MENARID 活動を視察しました。MENARID (Integrated Natural Resources Management in the Middle East and North Africa) は、FRWO が UNDP と共に実施している自然資源統合管理プロジェクトです。2010 年からケルマンシャー州、ヤズド州、シスタン・バローチスタン州で活動を実施してきています。特に組織間連携に力を入れており、モニタリング・計画委員会、技術委員会を州レベル、流域管理委員会を郡レベルで作成し、村からの要望を地区レベルで吸い上げ、それを委員会で承認する仕組みを作っており、イラン国内の行政システムの中で自然資源管理を行っていくためには非常に有効なシステムです。各 NRWGO が工夫をしながら実施しており、とても参考になりました。



国有地との境界に水を貯めトレンチを設置し、低地ではバラ等の植栽を行っていた。(Kermanshah, January 2016)



JICA プロジェクトと MENARID プロジェクトの良い点、改善すべき点に関するワークショップを開催した。(Kermanshah, January 2016)



村全体でマイクロクレジットを実施し、それを基金として村と役所が活動実施していくシステムで、非常に良く運営されていた。(Yazd, January 2016)

経済企画庁(MPO)がプロジェクトを視察

2016 年 5 月 31 日から 2 日間、国家 MPO2 名、州 MPO1 名、MOJA 国際室、FRWO 国際室から専門家が参加して、プロジェクトの現地活動視察と協議が行われました。FRWO モハンマディ氏によると、国レベルの MPO が現場活動を視察するのは初めてとのこと、イラン側と日本側の関係が良好で、活動成果も良く出ていることが評価されたとのこと。この視察で、イラン側予算や JICA との今後の協力について協議されました。



プロジェクト、NRWGO が協力し、視察のサポートをした。(Bazoft, May 2016)

参加型活動を継続していくための予算コード取得

NRWGO のサレヒー部長が昨年からの継続・協議してきた州 MPO との参加型活動の予算コード新設について、2016 年 10 月になり、JICA プロジェクトのクフランク郡での活動予算項目、MENARID と JICA の共同の参加型活動用の予算項目の 2 つのコードが承認されました。イラン側が主体となって参加型活動の普及のための計画に基づき、予算が承認されたことは、プロジェクトの大きな成果です。

モニタリングシートによるモニターと JCC

JICA プロジェクトは PDM に基づいて管理運営され、プロジェクト実施者自身がモニタリングシートを用いて活動の進捗や成果の達成度をモニターしていく方法がとられています。そのため、2015 年 9 月の延長フェーズ第 1 回 JCC、2016 年 2 月第 2 回 JCC、2016 年 8 月第 3 回 JCC ではそれぞれの時期までの成果の達成度を実施者間でモニタリングし、課題等について議論しました。

連携はまずは内部から…

参加型プロジェクト調整委員会(PCC)の役割。

チャハールマハール・バフティヤール州 NRWG では、参加型による事業実施が活発化してきています。JICA プロジェクトは主として技術部と共に実施してきました。流域管理部では MENARID プロジェクトを、国有地管理部では参加型保全プロジェクトを実施しています。各部署はそれぞれの事業目的をもっていますが、参加型により住民の意向を聞きながら実施していく活動として、実際の現場では経済性樹種や薬草の栽培、それに必要な研修等、同じ活動が多くなります。そのため、「流域における水土保全や自然資源（森林・草地）の回復・改善に向けて、NRWGO 内の様々な住民参加型事業を、組織内連携を進めながら効率的、かつ円滑に進める。」を目的として PCC が設置されました。その役割としては、参加型事業の経験・情報の交換、人材の能力強化、問題・課題の解決、プロジェクト間の調整、内部他部署・外部他機関との連携方法の確認等です。2016年10月にはバゾフトでの事例分析を行い、活発な議論がなされ、各部署での参加型の活動に活かしています。

プロジェクト成果セミナーの開催

7年間実施してきたプロジェクト成果をチャハールマハール・バフティヤール州の人々に広く知ってもらうため、2016年11月13日にプロジェクト成果発表会を開催した。当日は NGO、大学、MPO 等他機関職員、NRWGO 職員等 200名の参加を得ました。セミナーでは森林草地管理活動をキャリミザデ専門家とタバラク・ソフラ村ホダベルディ氏、村落開発活動をバニハシミ専門家とガゼスタン村ベヘザディ女史、職員能力強化研修をハクプール専門家とブルーゼン郡 NRWG ニーリ女史が、活動とその成果について発表しました。質疑応答では、会場から多くの良い質問がありました。参加者にはバゾフトの蜂蜜を配布しました。当日の様子は地方テレビ局 IRIB でも放映され、自然資源活動における住民参加型アプローチを広く人々に知ってもらう機会となりました。

ガイドラインワークショップの開催

2016年11月13、14日と、ザグロス山系の NRWG 技術部長、カルーン川流域の NRWG 流域管理部長、IWM モデル流域の実施マネージャー、州内 NRWG 所長を招き、JICA プロジェクトで実施してきた参加型森林草地管理の考え方、方法、計画、実施、評価等についてまとめた“参加型森林・草地管理ガイドライン”に関するワークショップを開催しました。ガイドラインは2年前にドラフトが作成され、それに対してザグロス山系各州へのインタビュー・アンケートを実施し、これら意見を踏まえて改訂したものです。会場からは、今回の改訂版に追加された予算の部分について多くの関心が寄せられました。後半のパネルディスカッションではガイドラインの中の「普及モデル」「実施体制」「予算」の3つテーマについて議論しました。14日には現場視察が行われ、参加者には実際の活動を確認してもらいました。今後は現場で実際にガイドラインを適用しながら理解を深めて行ってほしいと考えています。



NRWGO の各部長、森林課、草地課等、関係部署、草地組合代表や NGO もメンバーとなっている。
(Shahrekorad, August 2016)



JICA 本部より田中担当者が出席し、IRIB からのインタビューを受けました。
(Shahrekorad, November 2016)



遊牧民テントやバフティヤール族の民族衣装も紹介された。
(Gazestan, November 2016)

～参加型活動実施体制の強化と成果の普及～

プロジェクト目標である、NRWGO 職員の参加型森林草地管理能力の向上のために、職員に対する研修を実施して来たほか、延長フェーズでは特に参加型活動の実施体制の整備、内部・外部連携活動にも取り組んできています。

様々な職員研修を実施。

1～5年次の実施成果評価の結果をもとに、職員に対する参加型事業の理解の推進、ガードマンの取締り能力向上、住民参加型事業を進める上で必要な人材である普及員の能力向上を中心に研修を実施してきました（下表参照）。FRWO、NRWGO で初めての研修項目も含まれており、NRWGO スタッフからも好評でした。また、NRWGO 研修室長のハクプール氏により、SMS で適時情報発信した結果、他州 NRWG や FRWO から、高い関心を持ってもらいました。また、普及員に対する研修は、村落開発分野や森林草地管理分野と連携しながら実施してきました。2016年9月には NRWG の普及員及び住民 CF と共にヤスージへ薬草栽培加工視察研修を実施しました。

日時	コース名	参加人数
2015/10/27,28	コミュニティー・ファシリテーターの能力向上研修	48名
2016/2/4	マイクロクレジットボックス研修	6名
2016/2/17	環境教育研修	200名※
2016/5/10-13	ラザヴィー・ホラーサーン州森の学校・女性起業家による植林活動視察研修	16名
2016/6/5	林野火災対策研修	102名
2016/6/11	ロルデガン郡での取り締まり研修	30名
2016/8/7	ロルデガン郡以外での取り締まり研修	24名
2016/10/15,16	国有地境界確定に関する法律研修	58名
2016/10/30	子供向け話し方技術研修	26人
2016/11/9	苗畑研修	30名
2016/11/23,24,25	苗生産/公/民間苗畑視察 (Alborz 州)	20名

※環境教育研修の人数には、NRWGO 職員だけでなく、教育関係者、大学関係者も含む



ファシリテーション研修。
(Shahrekorad, October 2015)



環境教育研修
(Shahrekorad, February 2016)



森の学校、農村女性能力開発プロジェクト視 (Mashad, May 2016)



林野火災研修、現場での実習も実施し、火災予防看板も作成した。
(Lordegan, June 2016)



保護区のガードマンに対する司法に関する研修 (Shahrekorad, October 2016)



研修室がすべての運営を担当した。苗畑研修 (Karaji, November 2016)